

決算数値の読み方

図書館ビジネス講座元気塾

NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク 土業研究会

自己紹介

岩淵貴史

- 1971年8月生まれ
- 公認会計士（監査法人勤務）
- 主な業務内容
 - 上場会社、学校法人等に対する会計監査
 - 株式上場支援
 - 組織の経営管理体制の強化支援
 - 事業再生支援
 - 人財育成（経営管理人財、リーダー人財等）
 - 地方創生関連（上記を含む）

本日の概要

- ◆ 決算書とは
- ◆ 決算書の見方
- ◆ 決算書の活用例

【留意事項】

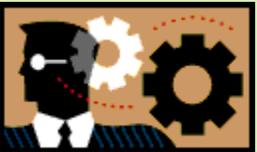
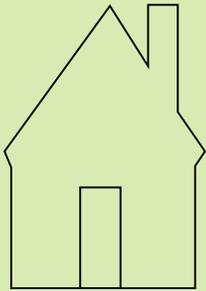
- 分りやすさを重視していることから厳密な定義と異なることがあるかもしれませんがご了承ください
- 一般事業会社における決算書を前提に解説します
- 決算書の見方の入門的な解説となっていますので一定の知見のある方からすると物足りない可能性があります

決算書とは

- ✓類似のことば：財務諸表、計算書類
- ✓いみ：企業の活動結果(財政状態、経営成績等) をまとめたもの
- ✓具体的には以下のような書類からなります
 - 貸借対照表 (Balance sheet) : BS
 - 損益計算書 (Profit and Loss Statement) : PL
 - キャッシュ・フロー計算書 (Cash Flow Statement) : CF (CS)

決算書とは

企業活動



- 人を雇って給料を支払う
- 商品を掛で仕入れる
- 家賃を払う
- 営業車を買う
- 商品を掛で売る
- 売掛金（債権）の回収
- 買掛金（債務）の支払
-



【仕訳】

各活動を会計のルールに従って処理する



【集計・書類作成】

仕訳を集計して各種書類（BS, PL, CF他）を作成

企業活動を**貨幣価値**で測定したもの

決算書とは

- ✓ いみ：企業の活動結果(財政状態、経営成績等) をまとめたもの(P4)
企業活動を貨幣価値で測定したもの(P5)



企業の一定期間・一時点の活動結果を金額で表現したもの

2020年3月末

2021年3月末

BS

BS

決算日(2020年3月31日)現在の
財政状態を示したもの

PL

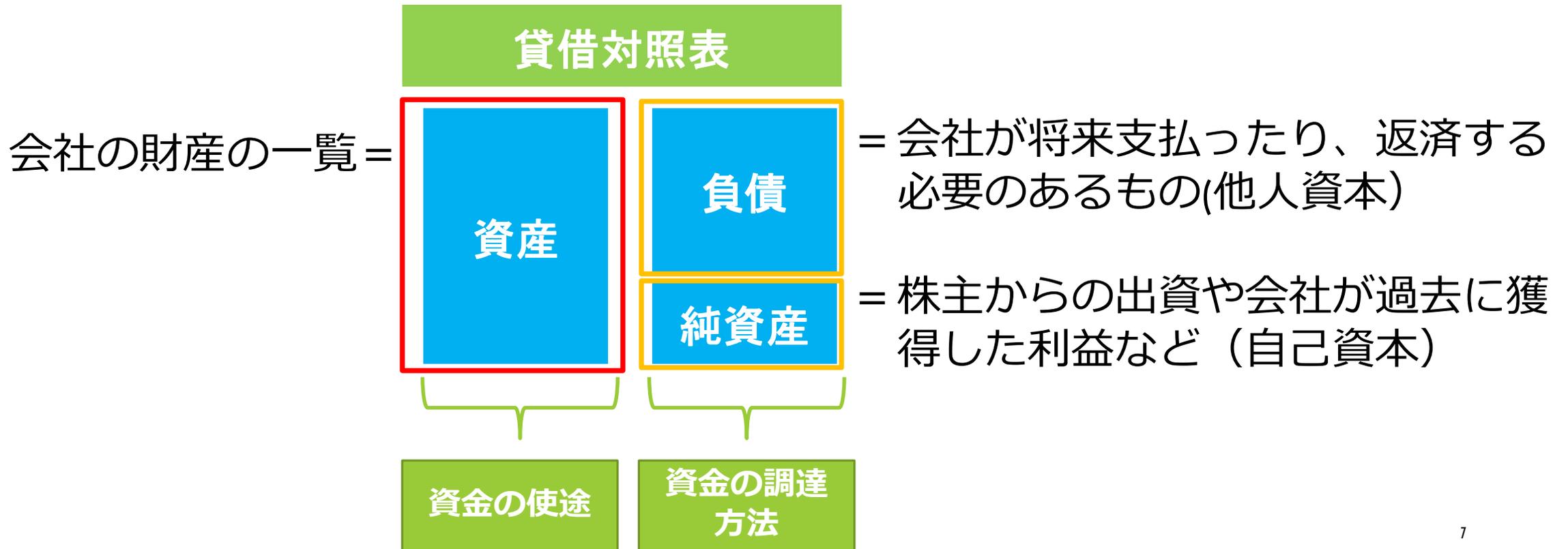
CF

会計期間(2020年4月1日から2021年3月31日)
における経営成績を示したもの

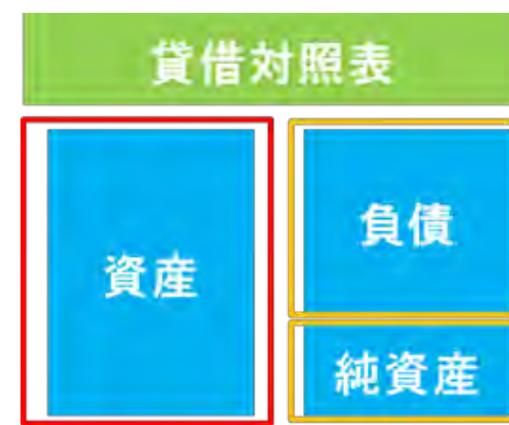
会計期間(2020年年4月1日から2021年3月31日)
における資金増減の状況を示したもの

決算書とは～BS

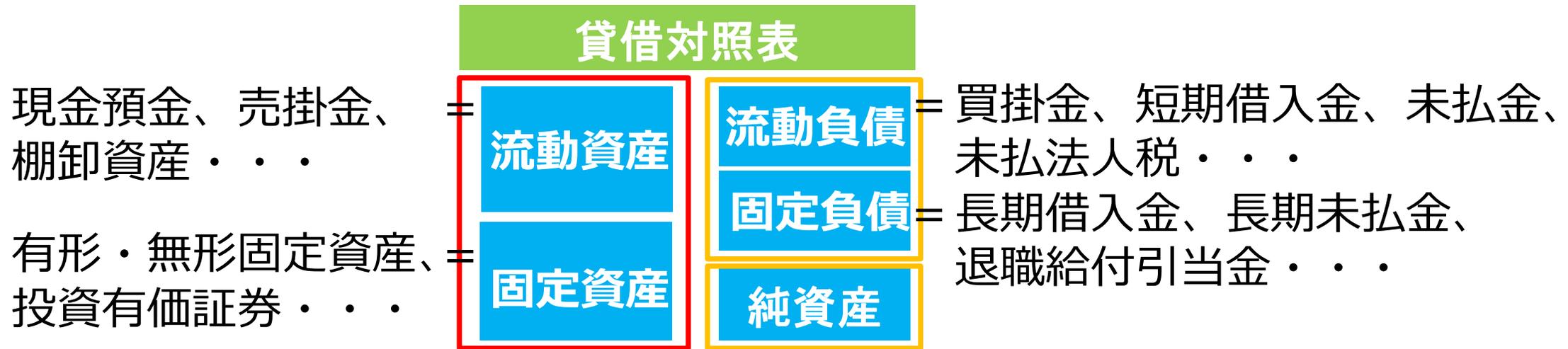
✓貸借対照表：一時点の財政状態を表したものの



決算書とは～BS



✓ 資産・負債は流動・固定に分類します

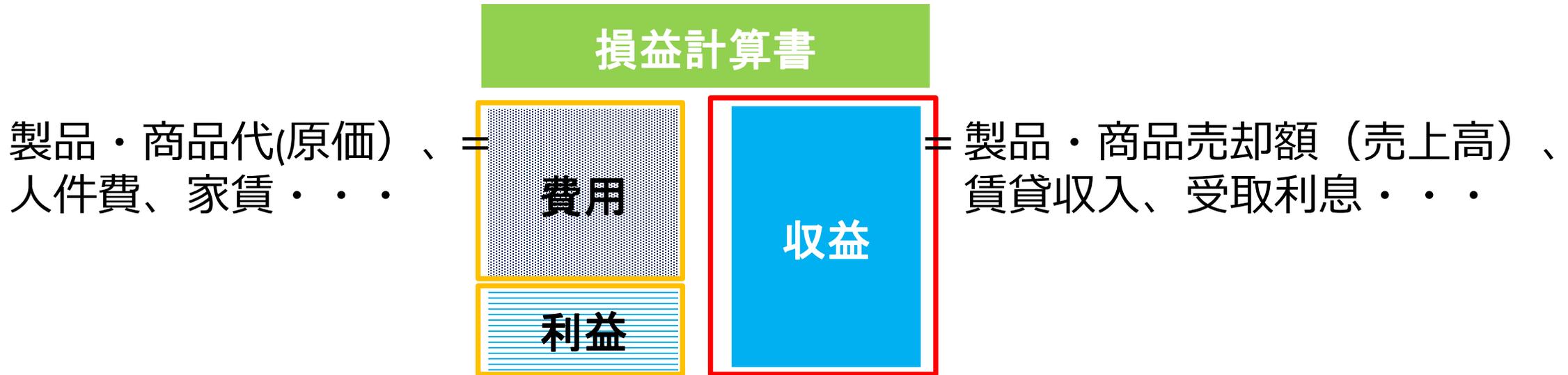


流動と固定の区分

- ・ 流動 ①1年以内に現金化・支払いがされるもの ②正常な営業循環過程にあるもの※
- ・ 固定 流動以外 ※ 売上債権、仕入債務、棚卸資産等は当該ビジネスにおいて通常の取引期間である限り1年を超えても「流動」に区分します

決算書とは～PL

- ✓ 損益計算書：一定期間の経営成績を表したものの



費用

収益

利益

決算書とは～PL

✓ 収益・費用を分解します

売上高
売上原価
売上総利益
販売費及び一般管理費
営業利益
営業外収益
営業外費用
経常利益
特別利益
特別損失
税引前当期純利益
法人税等
当期純利益

- ・・・ ①製品・商品・サービスの売却金額
- ・・・ ②売却した製品・商品・サービスの原価
- ・・・ ③=①-② 製商品・サービスの販売により獲得した利益
- ・・・ ④販売活動や管理活動に要した費用
- ・・・ ⑤=③-④ 営業活動により獲得した利益
- ・・・ ⑥受取利息、補助金等、営業以外の活動により得た収益
- ・・・ ⑦支払利息、寄附金等、営業以外の活動に要した支出
- ・・・ ⑧=⑤+⑥-⑦ 経常的な活動により獲得した利益
- ・・・ ⑨臨時かつ巨額な収益
- ・・・ ⑩臨時かつ巨額な費用
- ・・・ ⑪=⑧+⑨-⑩ 税金を支払う前の利益
- ・・・ ⑫税金
- ・・・ ⑬=⑪-⑫ 企業活動のより獲得した利益

費用

収益

利益

決算書とは～PL

✓利益の意味

売上総利益

- ・ ・ ・ 原価となる製・商品、サービス対して幾らの利益を加味して販売しているかを表す
(ポイント)
取り扱う製・商品、サービスの競争力が高い程、利益率(売上総利益÷売上高)が高くなる

営業利益

- ・ ・ ・ 本業からの利益
(ポイント) (財務活動を除く) 本業の収益性が現れる

経常利益

- ・ ・ ・ 本業からの利益±財務活動による収支他
(ポイント) 経常的な企業の利益獲得能力を表す

税引前当期純利益

- ・ ・ ・ 一定期間において獲得した利益

当期純利益

- ・ ・ ・ 税金を差し引いた最終利益
(ポイント) 株主への配当、翌期の投資の原資となる

決算書とは～CF

- ✓ キャッシュ・フロー計算書：一定期間の資金の動きを表したものの

キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー

＝

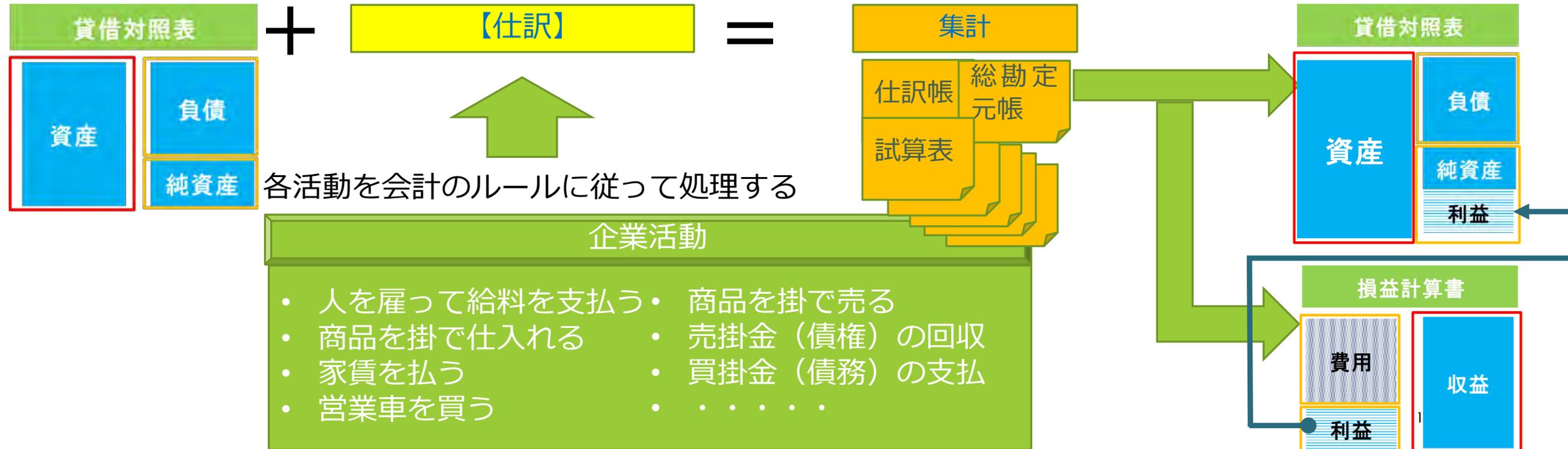
資金の増減

決算書とは～BSとPLの関係

✓ BSとPLは連動しています

2020年3月末

2021年3月末



決算書の見方

✓ 決算書の入手方法

法律	財務諸表	入手場所
会社法	➤ 事業報告 ➤ 計算書類 ➤ 連結計算書類 等	【上場会社】 EDINET（招集通知） 【上場会社以外の会社】 • 公告（ただし、ほとんど開示なし。） • 各社HP（同上） 【会社の株主又は債権者】 • 招集通知、本店又は支店での閲覧・コピー
金融商品取引法	➤ 有価証券報告書 ➤ 四半期報告書 等	EDINET https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/

決算書の見方

- ✓ 何のために決算書を見ますか（目的の明確化）
 - 取引先の財政状態の確認（債権保全目的）
 - 株式投資目的（安定成長先？ 急成長可能先？ 安全投資先？）
 - 就職先の検討（安定性、成長性、新規性、社会性、給料）
 - . . .

目的により「いい会社」の定義は変わる
可能性があることを理解する

決算書の見方

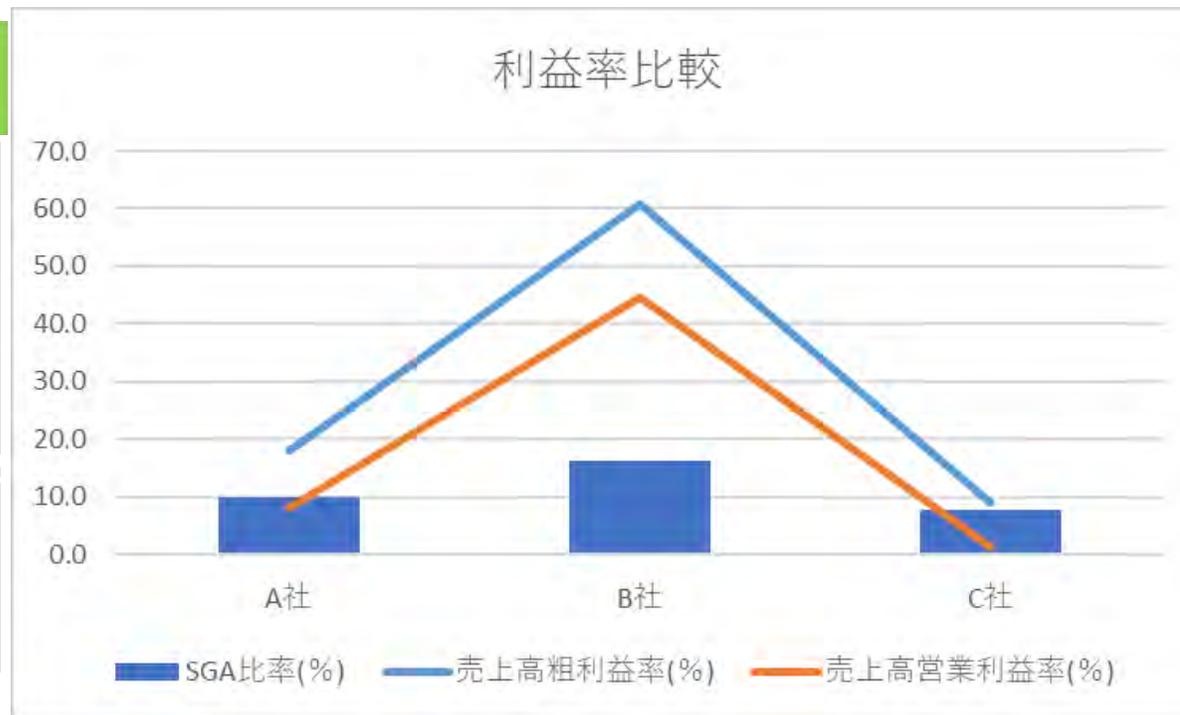
対象企業やその事業環境を理解したうえで決算書を見るとより理解が進む

✓ 対象企業の理解

□ 対象企業のビジネスを理解する

ビジネスが異なれば決算数値も変わってきます

A社BS (輸送用機器)		B社BS (サービス業)		C社BS (商社)	
流動資産	流動負債	流動資産	流動負債	流動資産	流動負債
固定資産	固定負債	固定資産	純資産	固定資産	純資産
	純資産				



決算書の見方

対象企業やその事業環境を理解したうえで決算書を見るとより理解が進む

✓ 対象企業の理解

□ 対象企業の外部環境（市場）を理解する

当該企業の属する市場の成長率（マイナスを含む）によって、対象企業の成長性が高いのか、低いのかの判断も変わってくる。



当該企業が属する業界（情報・通信業）
2020年平均売上成長率：－14.45%
2020年平均売上高：151,701百万円
（マイナス成長はCOVID-19の影響？）

決算書の活用例

✓ 目的に応じた見方をしましょう

□ 特定の会社の時系列比較

分析したい企業が特定されている場合、当該会社の5～10期比較をすると当該会社の過去から現在までの状況が読み取ることができる



当該企業が属する業界（輸送機器）
2020年平均売上総利益：196,239百万円
2020年平均売上高粗利益率：17.21%
2020年平均売上高営業利益率：4.53%
(A社2020年売上高営業利益率8.16%)

決算書の活用例

✓ 目的に応じた見方をしましょう

□ 同業企業間比較

業界内のライバル企業数社と比較することで対象会社の強み・弱みや特徴（ビジネスモデルの差）等を読み取ることができる

売上債権回転率(回)	売上高÷売上債権の2期平均
棚卸資産回転率(回)	売上原価÷棚卸資産の2期平均
仕入債務回転率(回)	売上原価÷仕入債務の2期平均

	X社	Y社	Z社
売上高粗利益率(%)	43.89	19.9	49.62
売上高営業利益率(%)	6.0	9.94	1.53
売上高経常利益率(%)	4.08	9.75	1.78
売上高当期利益率(%)	1.92	5.99	0.52
SGA比率(%)	37.88	9.96	48.08
売上債権回転率(回)	18.4	15.56	16.0
棚卸資産回転率(回)	102.46	196.31	10.9
仕入債務回転率(回)	7.27	279.63	8.04

決算書の活用例

✓ 目的に応じた見方をしましょう

□ 一定の条件に合致する企業を抽出

- 勤続年数が長くかつ従業員給与が高い会社
従業員平均勤続年数25年以上、かつ、従業員平均年収8,000千円以上の会社
全上場企業の中で7社該当（うち、銀行業4社）
- 成長性の高い会社
売上高成長率が3期連続で30%以上の会社
全上場会社の中で13社該当（うち、情報・通信業：6社、不動産業2社他）
- 株価が割安となっている可能性のある会社
直近2期間の配当性向30%以上 & 直近の株価収益率5倍以下 & 直近の純資産倍率1倍以下の会社
全上場企業の中で5社該当（うち、不動産業2社）

配当性向(%)	$1株当り配当額 \div 1株当り当期純利益金額 \times 100$
株価収益率(倍)	$株価 \div 1株あたり当期純利益金額$
純資産倍率(倍)	$時価総額 \div 自己資本$

決算書の活用例

✓留意点

- 決算書の活用は決算書が正しく作成されていることが前提となります
 - 一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているか？
 - 同一の処理を継続して適用しているか（変更している場合にはその影響額を開示しているか）？
 - 連結財務諸表が作成されているか？
非上場企業の場合、連結財務諸表が作成されていないケースが多い
- 決算書は過去情報であり将来の数値を保証するものではない

ご清聴ありがとうございました。